

赤十字秋田

JAPANESE RED CROSS AKITA JOURNAL

No.86
2025 春号



赤十字は、動いてる！

5月は赤十字運動月間です。



今年も赤十字運動月間にあわせてイベントを行います。
※写真は昨年の様子です。

5月1日～15日 レッドライトアップ（セリオン）

5月31日 赤十字キッズタウン 2025

イベントの詳細は HP をご覧ください。

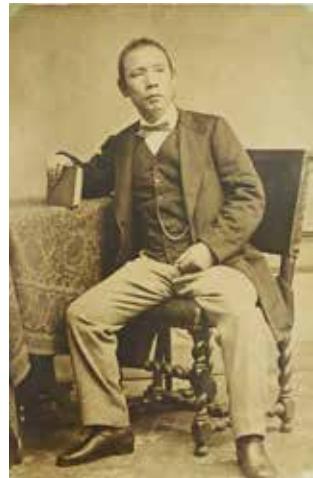


赤十字への思い ～たくさんの方の思いを結集して活動しています パリ万博から始まった日本赤十字社

大阪・関西万博が4月13日に開幕します。日本赤十字社の誕生は、創設者である佐野常民が、1867年のパリ万博博覧会を訪れたことがきっかけでした。

佐賀藩の代表としてパリ万博に参加した佐野は、発足したばかりの赤十字に出会い、「敵味方の区別なく救う」理念に衝撃を受けます。

帰国後、多数の死傷者がいた西南戦争の中で、改めて赤十字の必要性を感じた佐野は日本赤十字社の前身となる博愛社を設立。後に日本赤十字社として国際組織に認められました。佐野の抱いた「尊い命を救いたい」という思いは、現在もしっかりと受け継がれています。



赤十字活動の支援者の思い 赤帽秋田県軽自動車運送協同組合

赤帽秋田県軽自動車運送協同組合は地域に根差した運送業としてお客様の様々なニーズに対応し、サービスを展開しています。

支援活動としてどのような取組みを？

日本赤十字社秋田県支部と災害時の救援物資輸送の協定を締結しています。(2019年当時東北初)

10年以上にわたり毎年赤帽主催の献血を実施しています。事前の献血協力や当日の献血者への呼びかけも率先して行っています。令和6年度は1回でのイベントにおける献血者数が県内1となりました。

また、日本赤十字社秋田県支部、秋田赤十字病院へ寄付金の贈呈、また秋田県赤十字血液センターへ緊急車両を寄贈しています。



組合員の思い

地震・大雨等の災害、外国での紛争などが多く発生する中、赤十字の活動は価値のあるものだと感じています。

血液供給の運送に関わった際には、病院の入口から医師と一緒に血液をもって手術室まで走ったこともあります。患者さんの命を助ける大切な事業だと感じました。



佐藤敬一理事長の思い

赤十字には長く関わっており、年々その事業の大切さを感じています。私たちの寄付や支援が様々なかたちで支援を必要としている人に届くよう、赤十字活動へ今後も協力したいと考えています。

赤帽秋田県軽自動車運送協同組合



赤十字の活動を
ご寄付でご支援ください

あなたのご寄付でできること
たとえば…

3,000円 ▶ 安眠セット / 1人分



避難先での生活を少しでも快適に過ごしていただけるよう、キャンピングマット、枕、アイマスクなどが一式収納された「安眠セット」を1人分備えることができます。

5,000円 ▶ 緊急セット / 1セット 4人分



避難先での生活にあると便利なマスク、ウェットティッシュ、ラジオ、懐中電灯、歯ブラシなどが一式収納された「緊急セット」を1セット(4人分)備えることができます。

10,000円 ▶ 心肺蘇生トレーニングキット / 5人分



簡易的な心肺蘇生を体験することができるトレーニングキットを整備することで、大人数での講習を実施することができます。

ご寄付の流れ

お近くの銀行・郵便局(窓口)で

STEP1

右の払込取扱票に
協力金額と必要事項を
記入



STEP2

銀行・郵便局へ

※窓口で手続きを行った場合、
振込手数料は無料です。



※2,000円以上のご協力をいただいた方は会員として登録させていただきます。登録不要の場合は、振込用紙の通信欄にチェックしてください。

※クレジットカードや口座振替での
ご寄付は6ページをご覧ください。

各票の記載事項に間違いがないことをお確かめください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

切り取らないでお出し下さい。

払込取扱票											
仙台		口座記号		番号		金額		料金			
99	加入者名	0	2	5	1	0	1	3	3	7	7
日本赤十字社秋田県支部										免	
<input type="checkbox"/> 領收書希望 <input type="checkbox"/> どこでこの広報誌を手にしましたか? <input type="checkbox"/> 市町村報・町内会の回覧 <input type="checkbox"/> 赤十字講習 <input type="checkbox"/> その他()										○会員登録について □会員への登録は不要です。 この払込取扱票は、ご寄付を強制するものではありません。 ご賛同いただきましたら、ご利用いただけます。(86) おところ(郵便番号) ※ おなまえ	
<input type="checkbox"/> イベント <input type="checkbox"/> 当支部からの郵送											
										様	
										(電話番号)	
										印	
										附	
										日	
										516274 普通 秋田銀行 本店	
										305373 普通 北都銀行 本店	

皆の投票の印鑑は、依然として記載してござる。

これまでより下部には何も記入しないでください。

〒010-0922
日本赤十字社秋田県支部 総務課
電話 018-864-2731

※資金有効活用のため、この払込金受領書をもって日本赤十字社の領収書にかえさせていただきます。
なお、日本赤十字社の免税証明が必要とされる場合は、通信欄の領収書希望欄に☑印をお付けください。

〒010-0922
日本赤十字社秋田県支部 総務課
電話 018-864-2731

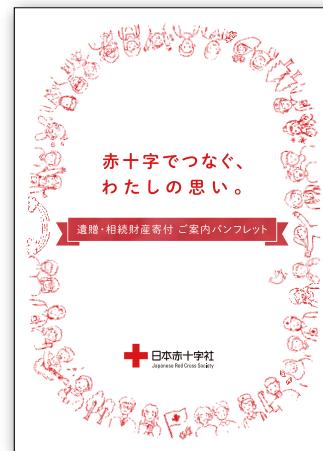
この場所には、何も記載しないでください。



遺贈・相続財産寄付

近年、「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」「故人の遺産を社会に役立ててほしい」といったお申し出が増えています。このような尊い思いに応えるために遺贈(遺言による寄付)、相続財産寄付を承っております。

遺贈・相続財産寄付のご相談、資料請求は総務課までお問い合わせください。



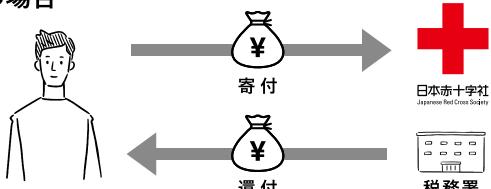
詳しくは
パンフレットで

資料請求していただいた方にお送りしております。

税制上の優遇措置

日本赤十字社へのご寄付は確定申告することで個人の所得税や、企業の法人税の優遇措置が受けられます。

個人の場合…



所得控除の計算式

A:年間所得総額 - B:(寄付金額※-2,000円) = C:所得税課税対象額
※ただし、寄付金額は年間所得総額の40%が上限となります。

表彰制度のご案内

活動資金にご協力いただいた場合は、表彰制度を設けています。

詳しくはホームページ又は秋田県支部までお問い合わせください。

※寄付などの協力に際して取得する個人情報は、日本赤十字社の広報活動や事業資金などの募集のためにのみ使用します。詳しくは日本赤十字社Webサイトをご確認ください。

赤十字への思い

地域で活動するボランティアの思い 八峰町峰浜赤十字奉仕団

令和6年度地域包括ケアへの貢献事業「ちいきつながり隊！」

高齢者の健康と自立した生活を地域で支え合うことを目指し、高齢者への生活支援活動を推進し、活動を通じて奉仕団活動の活性化、魅力ある地域づくりに寄与する目的で、奉仕団ができる活動を実施しています。

どうして畠谷地区へ？

八峰町峰浜畠谷地区は特に高齢化の進んだ地域ですが、みなさん元気で多くの方が「にこにこサロン」へ参加していると聞き、雰囲気を感じたくて伺いました。

サロン当日も寒い日でしたが、手押し車を押しながら公民館へ集まっていました。



どういった活動を？

昨年度講習会に参加して「フレイル予防センター」に認定された団員が、椅子に座ったままできる運動などを行いました。

高齢のためできることは限られているため、全員をまとめるのは大変です。

サロンの皆さんができる運動を行うためにボールを購入しましたが、これは毎年赤十字の活動資金として協力していただいたお金が、私たち奉仕団が今回のように地域で活動する時の助成金としても使われていることを紹介しました。



森田葉子委員長の思い

八峰町も他の地域に違わず、少子高齢化がすすんでいます。子どもも年間10人程度しか生まれていません。少子化の対策は町にお任せするとして、高齢化がすすんだ中、地域が元気であるためには「高齢者が元気であることこれが一番」と考えています。お年寄りが頑張って支えていたから日本の今があります。日本の礎を築いてきた高齢者の皆さんには、もっと元気で、誇りをもっていてもいいのではないか？そのためのサポートを奉仕団として行いたいと考えています。

昨今の経済状況などから長年続けてきた福祉施設でのボランティアができなくなり、奉仕団としてできる活動を模索しているところでもあります。

今後も「ちいきつながり隊！」として引き続き、地域の元気を支える活動に貢献したいと考えています。

令和6年度の「ちいきつながり隊！」は八峰町峰浜赤十字奉仕団の他、北秋田市阿仁赤十字奉仕団、由利本荘市西目赤十字奉仕団、美郷町赤十字奉仕団、湯沢市赤十字奉仕団雄勝分団が実施しています。各奉仕団の活動についてはHPをご覧ください。

「令和6年7月25日からの大雨災害義援金」へのあたたかいご支援ありがとうございました。

合計222件 総額4,341万3,838円
※義援金の受付は終了しております



お寄せいただいた義援金は、災害義援金配分委員会を通じて、全額が被災された方々の生活支援に役立てられます。

EXPO 2025 大阪・関西万博

国際赤十字・赤新月運動館



2025年4月13日から10月13日までの184日間にわたり、大阪 夢洲で大阪・関西万博が開催されます。赤十字は「国際赤十字・赤新月運動館」を出展。

世界の人道危機、そこに立ち向かい、立ち上がる人々のヒューマンストーリーを通じて、赤十字の使命と人間のチカラを感じるパビリオンです。

赤十字パビリオンの最新情報は特設ウェブサイト、公式SNSで随時発信しています。
日赤特設ウェブサイト | <https://expo2025.jrc.or.jp/>
公式SNS | X: @Expo_RedCross Instagram | @expo2025_redcross Facebook | @expo2025redcross
SNSへのフォローをぜひお願いします。



WEBミュージアムも同時開催中



赤十字と万博の関わりについては、赤十字情報プラザで開催中の企画展をご覧ください。
「万博と赤十字～日赤発祥の原点は万博にあり～」
会期 | 2024年10月1日～2025年10月30日(現在開催中)
公開 | 事前予約制 火・水・木 10:00～16:30
左:パリ万博(1867年の)赤十字パビリオン (Exposition universelle de 1867 : illustré)

©Expo 2025

赤十字の活動をご寄付でご支援ください

1 近年、頻発して発生する地震や大雨災害



2 寄付したいけど、簡単な方法はないの？



3 実は身近な方法でご寄付いただけます。



4 クレジットカードや口座振替の寄付方法が簡単です。



赤十字 寄付



クレジットカードで

STEP1

下記の二次元コードから
専用Webサイトへ



STEP2

寄付申込フォームに
必要事項をご入力



STEP3

以上でお手続きは
完了です！



銀行口座からの引き落として

STEP1

加入申込書※に
必要事項を記入



※当支部までお問い合わせください

STEP2

切手を貼らずに
ポストにご投函



※銀行・郵便局(窓口)からのご寄付は中面をご覧ください。

